

令和5年（2023年）度 産学官・地域連携活動報告書

連携先名称：福島県北塩原村

協定締結日：平成28年（2016年）3月22日

活動状況：継続中

連携先窓口：北塩原村役場農林課

活動資金：研究室予算

担当教員（所属）：野口智弘（応用生物科学部食品加工技術センター）

活動体制（単位）：学科

関連教員（所属）：加藤 拓（農芸化学科）、横田健司（農芸化学科）

活動目的：農村地域の活性化

活動内容・成果：

クランベリーの国産産地化の取り組み

2021年秋より、本取り組みは開始した。開始時に植え付けた苗より、今年度はクランベリー果実を収穫することに成功した。現在は、約100株での試験栽培であるが、次年度以降大規模化に向け、挿し木苗の大量増殖を北塩原役場農林課職員および協力農家、本学学生とともにを行い、次年度の植え付けに向け準備中である。



課題・改善点：

日本における栽培実勢がほぼ無い果実であることから、試行錯誤を行いながらの取り組みである。学生の参加もあるが、遠方であることから旅費等の予算確保を今後補助金などの獲得などを目指し、取り組みを継続させていく必要がある。